
歯周病学 用語集 第3版



特定非営利活動法人
日本歯周病学会 編

Glossary of Periodontal Terms 2019

The Japanese Society of Periodontology

医歯薬出版株式会社

あ

1 アーカンソーストーン

Arkansas stone

〔同義語〕アーカンサスストーン

米国のアーカンソー州で産出される仕上げ用の天然石砥石。粒子が細かく硬い。鈍磨したスケーラーの刃部などのシャープニングなどに用いられる。目詰まりや発熱防止のためにオイルを使用する。

▶インディアストーン

2 Eichner の分類 あいひな一—ぶんるい

Eichner's classification

左右の小白歯部、大白歯部の4ブロックの咬合支持域による欠損歯列の分類。残存歯列における上下顎の支持域を判断基準にしている。4支持域すべてで咬合接触しているA型、4支持域中の一部で咬合接触しているB型、すべての支持域に咬合接触がないC型に分類され、さらに亜分類がある。

3 悪習癖 あくしゅうへき

abnormal habit

〔同義語〕悪習慣、異常習癖

歯周組織に為害作用を及ぼす舌や口唇などの習癖。ブラキシズム、吸指癖、咬唇癖、吸唇癖、弄唇癖、咬爪癖、舌習癖（舌前突癖、咬舌癖）、異常嚥下癖などがある。歯周組織に対して外傷性因子として働き、また、不正咬合の原因にもなるので、悪習癖を自覚させて是正指導や自己暗示法などを行う。また、習癖により前歯の前突や離開がある場合は、矯正歯科治療も行われる。

▶パラファンクション

4 *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*

あぐりがていばくた一あくちのまいせてむこみたんす

〔同義語〕*Actinobacillus actinomycetemcomitans*

歯周病原細菌の一種。非運動性、非芽胞産生性、糖分解性、微小集落形成を示す通性嫌気性グラム陰性桿菌。ヒトの好中球や単球に毒性を示すロイコトキシンを産生する。侵襲性歯周炎あるいは若年性歯周炎の病巣から比較的高率に検出され、血清の抗体価も高いことから、侵襲性歯周炎あるいは若年性歯周炎に関連性の高い病原菌の一つとされている。以前は、*Actinobacillus actinomycetemcomitans* や *Haemophilus actinomycetemcomitans* とよばれていた。

5 アクリルレジン冠固定 —かんこてい

acrylic resin crown splint

〔同義語〕連続レジン冠固定

固定式の外側性固定による暫間固定の一つ。歯の動揺が高度で二次性咬合性外傷がみられる2歯以上の歯に対して、永久固定を前提として、支台歯形成を行いアクリルレジン冠を製作して連結する。

▶プロビジョナル固定

6 アジスロマイシン

azithromycin

➡マクロライド系抗菌薬

7 足場 あしば

scaffold

➡スキャフォールド

8 アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ —さん—

aspartate aminotransferase

〔同義語〕AST, GOT

アスパラギン酸のアミノ基転移酵素。従来はグルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミナーゼ (glutamic-oxaloacetic transaminase ; GOT) とよばれていた。肝臓・心臓・筋などの細胞に含まれている酵素で、細胞が傷害されると血中濃度が上昇する。正常値は40国際単位以下であり、肝炎、肝硬変、脂肪肝、筋疾患、心筋梗塞などで上昇する。現在、歯肉溝滲出液、唾液、血清中の本酵素と歯周病との関連が研究されている。

9 アタッチメント（歯周組織の）

attachment

➡上皮性付着、結合組織性付着

10 アタッチメント（補綴装置の）

attachment

可撤性補綴装置の維持と安定を目的とする支台装置の一つ。支台歯に固着された固定部と義歯に組み込まれた可撤部が互いに嵌合し、維持力・支持力・把持力が発揮される。歯冠内アタッチメント、歯冠外アタッチメント、根面アタッチメント、バーアタッチメントなどに分類される。バーアタッチメント、コーヌステレスコープ、スウィングロックアタッチメントなどが永久固定に用いられている。

11 アタッチメントゲイン

attachment gain

〔同義語〕付着の獲得

アタッチメントロスが生じた歯根面において歯周

145 オンレーグラフト法 —ほう

onlay graft procedure

垂直的な歯槽堤の増大を目的に欠損部にブロック骨や粘膜骨膜を含む遊離歯肉を移植して、歯槽堤の高さを獲得する方法。これにより歯肉辺縁の位置、カントウアをそろえ、審美的な補綴処置が行えるようになる。

か

146 カークランドメス

Kirkland knife

〔同義語〕カークランド型メス、カークランドナイフ
刃部の外周が3つの刃先からなり、イチヨウの葉の形をしている歯肉切除用のメス。カークランド型外科用セット器具の一つ。左右一対のメスであり、両頭および片頭の2種がある。近年では刃部先端を鋭端にし、歯間部切開が容易になるよう改良されている。

147 カーテンサージェリー

curtain surgery

〔同義語〕カーテン手術法

フラップ手術のうち、上顎前歯部の審美性と発音に配慮した手術法。唇側では歯間乳頭部に近遠心方向から刃を歯面に直角に向けて交差するように切開を行い、歯間乳頭の唇側1/3を分離する（歯肉組織のカーテン）。口蓋側では歯槽骨整形術の必要性の有無により歯肉切除術かフラップ手術を選択する。欠点としては、唇側のある程度の退縮は避けられないこと、クレーターができるため歯間部の清掃が困難になることがあげられる。

148 外縁上皮 がいえんじょうひ

external marginal epithelium

〔同義語〕歯肉口腔上皮

歯槽突起の外面の歯肉辺縁から歯肉歯槽粘膜境までの角化した重層扁平上皮。咀嚼粘膜上皮に属し、角化歯肉の一部。角化層と上皮稜がよく発達している。下層の緻密な結合組織と接している。

▶内縁上皮、附着歯肉

149 壊血病性歯肉炎 かいけつびょうせいしにくえん

scorbutic gingivitis

ビタミンCの欠乏による壊血病の局所的病変として生じる歯肉炎。歯肉の腫脹や易出血が認められ、歯は動揺する。人工栄養の乳幼児に生じたものはMoller-Barlow（モラー・バロウ）病とよばれ、エックス線所見で骨の粗鬆化がみられる。わが国ではま

れである。

150 外斜切開 がいしやせつかい

external bevel incision

歯肉外側の根尖側から歯冠側へ斜めに加えられる切開。創面が歯肉、歯槽粘膜の表面に対して斜面となるように切除する。とくに歯肉切除術や歯肉整形術の施術時によく用いられる。内斜切開の対語である。

▶内斜切開

151 外傷性咬合 がいしょうせいこうごう

traumatic occlusion, traumatizing occlusion

歯周組織に外傷性損傷を引き起こす咬合。歯根膜と歯槽骨に変性・壊死・吸収などの病変を引き起こす。外傷性咬合だけでは歯肉に炎症を惹起せず、ブラーク由来の歯周炎に併発すると歯周組織破壊の増悪因子となる。早期接触やブラキシズム、悪習癖などがその原因となる。

▶咬合性外傷、過重負担

152 開窓 かいそう

fenestration

〔同義語〕フェネストレーション

歯槽骨唇頬舌面における開窓状骨欠損。歯槽骨の厚さが薄いために歯根相当部の歯槽骨が部分的に欠如し、歯根の一部が線維性結合組織に接している。歯の位置異常によっても引き起こされる。日本人における出現頻度は上顎では頻度順に犬歯（27%）、第一小白歯（12%）第一大白歯近心根（10%）であり、下顎では側切歯（17%）、犬歯（14%）、第一小白歯（12%）との報告がある。

153 外側性固定 がいそくせいこてい

external splint

〔同義語〕外式固定

歯冠外側に維持を求める固定法。可撤式のものにはHawley（ホーレー）型固定、連続鑄造鉤固定など、固定式には連続冠固定、接着性レジン固定、舌面板-接着性レジン固定、メッシュレジン固定、ワイヤー結紮固定（バルカン固定法）などがある。

154 改変歯肉出血指数

かいへんしにくしゅつけつしすう

modified sulcus bleeding index

〔同義語〕mSBI

Mombelliら（1987）によって提唱されたインプラント周囲粘膜の炎症状態を評価する指標。Mühlemann & Son（1971）のSulcus bleeding indexを基本として改変したもの。スコア0：インプラントに

398 GTR 膜 じーていーあーるまく

barrier membrane

〔同義語〕 GTR メンブレン

〔類義語・関連語〕 誘導膜, 遮蔽膜, 保護膜, バリアメンブレン, 生体親和性膜

GTR 法や GBR 法で用いられる保護膜。非吸収性膜と吸収性膜に大別される。非吸収性膜の代表的なものには、ePTFE 膜（延伸ポリテトラフルオロエチレン膜）があり、吸収性膜には、合成高分子膜やコラーゲン膜がある。非吸収性膜は、膜の除去のための二次手術が必要となるが、新生組織を明視野下で確認できる。吸収性膜は二次手術を必要としないため、近年、非吸収性膜の使用頻度は減少している。

399 Seibert の分類 しーばー——ぶんるい

Seibert's classification

Seibert (1983) が提唱した歯の欠損部位の歯槽骨形態の分類。クラスⅠ：頬舌的な骨量の不足（水平的骨吸収）。クラスⅡ：歯槽骨頂部の骨量の不足（垂直的骨吸収）。クラスⅢ：水平的ならびに垂直的な骨吸収。

400 GBR 法 じーびーあーるほう

guided bone regeneration method

〔同義語〕 骨再生誘導法

GTR 膜を無歯顎堤部の骨欠損部に応用し、骨の再生を目的とした方法。骨欠損部に対して上皮組織および歯肉結合組織の侵入を防ぎ、骨組織のみの誘導を促すためのスペースメイキングを施す。新生骨の形成には3~6か月を必要とする。

401 CPI しーびーあい

community periodontal index

〔同義語〕 地域歯周疾患指数

〔類義語・関連語〕 CPITN

集団における歯周病の実態を把握する指数。1982年にWHOとFDIの提言により歯周治療の必要性を評価するためCPITN (community periodontal index of treatment needs) が発表されたが、1997年に治療の必要性は測れないとの見解からCPIとなった。歯肉出血、歯石、歯周ポケットの3指標により、歯周組織の健康状態をWHOプロンプを用いて評価する。上下顎別に前歯部と左右臼歯部の6歯群に区分して検査する方法と、指定された10歯を対象に検査する方法とがある。

402 CPI modified しーびーあいいもていふあいいど

community periodontal index modified

2013年にWHOによって改変されたCPI。従来のCPIと違い、歯石の検査はなくなり、gingival bleed-

ing scores と pocket scores に分けて測定し、代表歯ではアタッチメントロスの測定も加わった。

403 歯科衛生ケアプロセス しかえいせい——

dental hygiene process of care

〔同義語〕 歯科衛生過程

〔類義語・関連語〕 歯科衛生ケア

歯科衛生士の臨床の基盤となるもので、科学的かつ実践的な問題解決過程の「アセスメント、歯科衛生診断、計画立案、実施、評価」の5段階で構成。歯科衛生士が根拠あるケアを実践するために必要とされる。

404 自家骨移植 じかこつしよく

autogenous graft

移植骨供給部位と受容部位とが同一個体である場合の骨移植法。移植免疫による拒絶反応がなく、骨形成能、骨誘導能、骨伝導能を有し、広く臨床で行われている。供給部位は口腔内外があるが、口腔内が主流となっている。欠点として供給部位への外科的侵襲と骨採取量に制限があることがあげられる。

▶骨移植術

405 歯科疾患実態調査 しかしっかんじつたいちようさ

survey of dental diseases

わが国の歯科保健状況の実態を調べ、今後の歯科保健対策に必要な基礎資料を得る目的で昭和32年から6年ごとに行われている調査。厚生労働省統計標本地区調査により設定された単位区から無作為抽出された300地区に居住する調査年月日現在で、満1歳以上の世帯員すべてを調査対象とする。

406 歯冠形態修正 しかんけいたいしゅうせい

occlusal reshaping

〔同義語〕 歯冠形態修復

外傷性咬合による破壊的咬合力の除去および分散、咀嚼機能や審美性の回復、咬頭ならびに隆線の形態を修正する目的で行う処置。前歯では、水平的切縁を得るために唇舌の彎曲の削合調整を行い、臼歯では、辺縁隆線や歯冠の頬舌径、咬頭斜面あるいは咬頭頂を修正するために削合調整を行う。

▶咬合調整

407 歯間鼓形空隙 しかんこけいこうげき

embrasure

〔同義語〕 鼓形空隙

隣接面接触点を中心に形成される歯と歯の間の鼓型の空隙。咬合面側からみて接触点を中心に頬側と舌側に形成される空隙と、唇（頬）側面側からみて接触点を中心に咬合面側（上部）と歯頸側（下部）

定およびブランクチャートを用いたブランクの付着状況を含めた検査を行う。

▶**歯周基本検査**

453 歯周組織 ししゅうそしき

periodontal tissue, periodontium

歯肉, 歯根膜, セメント質, 歯槽骨から構成される組織の総称. 歯の支持組織.

454 歯周組織検査 ししゅうそしきけんさ

periodontal tissue examination

〔同義語〕歯周病検査

歯周病の進行状態や原因を把握し診断と治療計画を立案するための検査. 再評価時の検査は, 歯周組織の反応の評価, 治療計画の修正にも用いられる. 歯肉の炎症状態の検査, ポケット深さの検査, アタッチメントレベルの検査, 口腔衛生状態の検査, 歯の動揺度の検査, エックス線写真による検査, 根分岐部病変の検査などがある.

▶**歯周基本検査, 歯周精密検査**

455 歯周組織再生誘導法

ししゅうそしきさいせいゆうどうほう

guided tissue regeneration method

➔GTR 法

456 歯周治療 ししゅうちりょう

periodontal therapy

歯周病(歯周疾患)の検査, 診断, 治療および予防に関する歯科治療. 歯周治療の一般的な流れは, 歯周組織検査, 診断・治療計画, 歯周基本治療, 再評価(歯周組織検査), 歯周外科治療, 再評価, 口腔機能回復治療, 再評価, メインテナンス(またはサポータティブペリオドンタルセラピー)である.

457 歯周治療学 ししゅうちりょうがく

periodontics

歯の支持組織および周囲組織に生じる疾患の予防, 診断, 治療を考究し, その健康, 口腔機能, 審美の維持および回復を目的とする歯科医学の一分野.

458 歯周膿瘍 ししゅうのうよう

periodontal abscess

〔類義語・関連語〕急性歯周膿瘍

歯周組織内に発生した限局性の化膿性炎症により, 局所の組織融解と膿の貯留を呈する状態. 深い歯周ポケットが存在し, さらに歯周ポケット入口が閉鎖されて限局性の化膿性炎症が深部に存在している場合などに生じる. 急性化した場合には, 膿瘍部の切開・排膿, 抗菌薬の投与などの治療が行われる.

▶**歯肉膿瘍**

459 歯周パック ししゅう—

periodontal pack

〔同義語〕歯周包帯, サージカルパック, ペリオドンタルドレッシング

歯周外科手術後の創傷部を保護する包帯材. ユージノール系と非ユージノール系がある. 術後出血の防止, 術後の不快感・疼痛の緩和, 感染の防止, 象牙質知覚過敏の抑制, 肉芽組織の過剰増殖の抑制, 術後における動揺歯の固定, 歯肉弁の固定, 咀嚼中における外傷の防止などの目的で使用される.

460 歯周病 ししゅうびょう

periodontal diseases

〔同義語〕歯周疾患

歯周疾患ともよばれ, 歯肉, セメント質, 歯根膜および歯槽骨よりなる歯周組織に起こるすべての疾患. ただし, 歯髓疾患の結果として起こる根尖性歯周炎, 口内炎などの粘膜疾患および歯周組織を破壊する新生物(悪性腫瘍など)は含まない. 歯周病の主なもの歯肉病変と歯周炎に大別される. この他非プラーク性歯肉病変, 歯肉増殖, 壊死性歯周疾患, 歯周組織の膿瘍, 歯周-歯内病変, 歯肉退縮および咬合性外傷が含まれる.

461 歯周病学 ししゅうびょうがく

periodontology

健康および異常の生じた歯の支持組織および周囲組織を科学的に考究する歯科医学の一分野.

462 歯周病活動性 ししゅうびょうかつどうせい

periodontal disease activity

〔同義語〕疾病活動性, 歯周病活動度, 疾病活動度

歯周病の進行速度あるいは歯周組織の破壊速度を表す指標. 歯周病には組織破壊が進行する活動期と進行が休止する休止期があり, この両時期が交互に生じながら疾患が進行すると考えられている. この変化は, 原因である細菌と宿主の抵抗因子とのバランスによるものとされており, 近年, 活動性を予測するための研究が行われている.

463 歯周病感受性 ししゅうびょうかんじゆせい

susceptibility of periodontal diseases

〔同義語〕疾病感受性

歯周病に罹患しやすいかどうかの個体の体質, 生体防御を含む免疫応答に関連した遺伝因子の関与が検討されている.

同義語，類義語・関連語一覧

用語番号	選定用語	同義語	類義語・関連語
1	アーカンソーストーン	アーカンサスストーン	
3	悪習癖	悪習慣，異常習癖	
4	<i>Aggregatibacter actinomycetemcomitans</i>	<i>Actinobacillus actinomycetemcomitans</i>	
5	アクリルレジン冠固定	連続レジン冠固定	
8	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	AST, GOT	
11	アタッチメントゲイン	付着の獲得	
12	アタッチメントレベル	付着レベル，クリニカルアタッチメントレベル，臨床的アタッチメントレベル，プロービングアタッチメントレベル，付着の位置，CAL, PAL	
13	アタッチメントロス	付着の喪失	
14	アップライト	矯正的整直，整直	
16	アテローム性動脈硬化症	粥状動脈硬化症	
17	アテロコラーゲン膜	アテロコラーゲンメンブレン，コラーゲン膜，コラーゲンメンブレン	
18	アドヒアランス		コンプライアンス，インフォームドコンセント
26	アルカリホスファターゼ	ALP	
31	アンテリアガイダンス	前方誘導	
34	ePTFE 膜	延伸ポリテトラフルオロエチレン膜，伸展四フッ化エチレン樹脂膜	
39	一塩基多型	スニップ，SNP，スニップス，SNPs	
40	1型糖尿病	IDDM，インスリン依存性糖尿病	
44	遺伝子型	遺伝子タイプ	遺伝子多型，一塩基多型，スニップ，SNP，スニップス，SNPs
47	遺伝性歯肉線維腫症	遺伝性歯肉過形成症，遺伝性歯肉増殖症	歯肉線維腫症，特発性歯肉線維腫症
51	インスリン様増殖因子	インスリン様成長因子，IGF	
54	インターフェロン	IFN	
56	インターロイキン	インターリューキン，IL	
57	インディアストーン	インディアナストーン	
60	インフォームドコンセント	説明に基づく同意，説明と同意	コンプライアンス，アドヒアランス
61	インプラント（歯科の）	歯科インプラント，人工歯根	
62	インプラント周囲炎	ペリインプランタイティス	インプラント周囲粘膜炎